

屋久島町における鳥獣被害の実態

資料2-②

表-1 作物別被害面積の推移

単位:ha

農作物名	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	(同左構成比)
早期水稲	2.6	10.0	10.0	8.0	8.0	8.0	7.5	0.3	3.0	3.0	1.8%
さつまいも	4.0	5.0	10.0	11.0	22.0	18.0	16.0	6.5	17.4	17.4	10.2%
茶			5.0	3.0	5.0	50.0	50.0	2.0	30.0	30.0	17.6%
ばれいしょ	10.0	10.0	50.0	25.0	104.9	10.0	15.0	11.1	4.5	4.9	2.9%
他野菜類	1.0	1.5	1.5	2.0	4.0	2.0	2.0			0.7	0.4%
ぼんかん	92.0	42.0	42.0	38.5	171.0	154.0	129.0	29.7	59.0	59.0	34.6%
たんかん	97.7	70.0	90.0	80.0	199.0	108.0	124.0	49.9	82.0	55.0	32.2%
びわ	1.9	2.0	2.0	2.0	4.0	4.0	4.0			0.0	0.0%
時計草	2.2	4.5	4.5	1.0	2.0	1.0	1.0	0.0	0.7	0.7	0.4%
その他		0.1	0.1	0.1	1.1	20.5	20.5	0.5	0.2	0.0	0.0%
計	211.4	145.1	215.1	170.6	521.0	375.5	369.0	100.0	196.8	170.7	100.0%

表-2 作物別被害金額の推移

単位:千円

農作物名	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	(同左構成比)
早期水稲	697	595	674	569	580	729	757	15	259	249	2.2%
さつまいも	151	268	584	606	1,210	2,618	2,049	306	807	838	7.6%
茶			211	122	200	2,818	3,154	33	1,144	1,169	10.5%
ばれいしょ	912	912	4,510	1,393	5,845	1,006	1,409	762	507	580	5.2%
他野菜類	186	253	266	333	1,760	1,098	490			540	4.9%
ぼんかん	15,110	7,563	6,182	3,785	29,975	26,719	15,968	1,919	6,591	1,759	15.9%
たんかん	17,586	20,222	29,279	17,436	77,802	33,815	41,567	7,418	11,426	5,830	52.6%
びわ	851	851	879	784	1,568	359	240			0	0.0%
時計草	915	989	964	285	570	58	66	2	116	122	1.1%
その他	-	47.0	47	47	960	2,404	2,385	144	12	0	0.0%
計	36,408	31,700	43,596	25,360	120,470	71,624	68,085	10,599	20,862	11,087	100.0%

表-3 鳥獣別被害金額の推移

単位:千円

鳥獣名	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	(同左構成比)
サル	26,894	21,876	17,750	15,540	29,520	25,032	19,253	4,597	6,747	3,254	29.3%
シカ	6,946	3,441	3,707	4,216	23,480	42,022	24,234	4,134	10,725	6,723	60.6%
タヌキ	482	0	0	0	960	1,784	1,765	144	257	0	0.0%
ヒヨドリ	1,640	6,383	22,139	5,604	66,100	1,326	21,483	1,623	2,821	804	7.3%
カラス	446	0	0	0	410	1,460	1,350	100	313	306	2.8%
計	36,408	31,700	43,596	25,360	120,470	71,624	68,085	10,599	20,863	11,087	100.0%

表-4 鳥獣別被害の様相

サル	果樹園等の出没が多く確認されている。被害面積等は減ってきているものの電気柵等を設置している園においても、周辺の防風林から侵入し被害を受けている状況が確認された。また、通学路や観光施設等の生活圏に出没し人的被害を及ぼすケースも見られる状況であった。
シカ	被害面積については、昨年と比較して減少しているが、依然として作物全般に加害している状況であり、住民の生活圏内での果樹、家庭菜園における被害も発生している。畜産については、飼料や乾草等の食害やシカに寄生するヒルやダニによる被害も発生している。引き続き効果的な被害防止対策を講じる必要がある。
タヌキ	例年と比較し、被害額等は減少傾向にあるが生活圏への出没が見られ捕獲頭数も年々増加してきている。
ヒヨドリ	渡りの影響もなく殆ど見受けられなかったが、一部の果樹園で収穫時期の被害発生が見られた。
カラス	依然として牛舎の飼料等を食害されている状況であり、捕獲器での捕獲を行ったことにより、一定の効果は上げられている。しかし、一部の果樹園で収穫時期の被害発生が見られた。

鳥獣別被害金額の推移

(単位:千円)

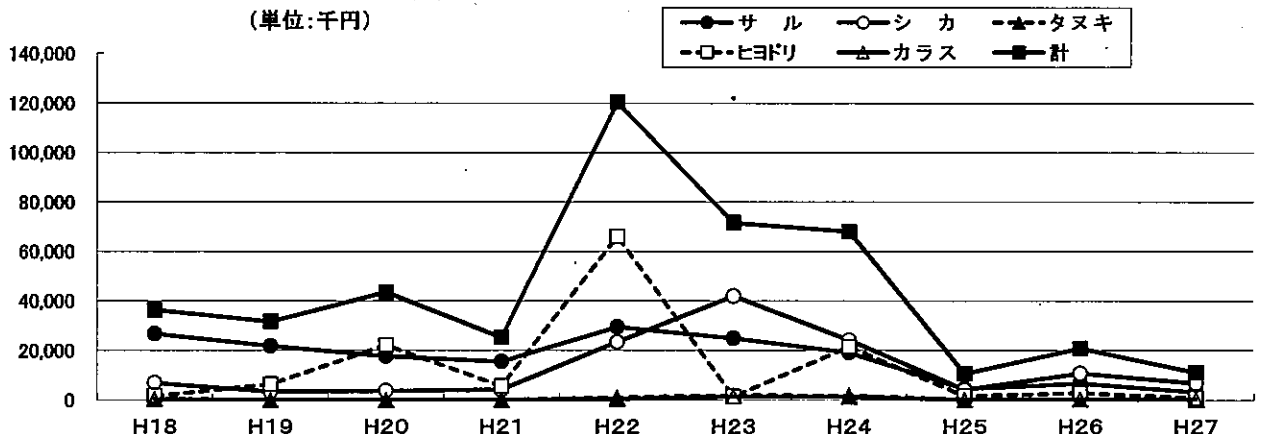


表-5 有害鳥獣駆除に係る鳥獣別捕獲実績(口永良部島を含む)

区分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
サル	567	454	1,125	1,264	912	1,495	804	1,123	760
シカ	292	188	325	1,278	2,164	3,852	4,390	5,176	4,112
タヌキ	14	32	36	85	198	257	269	375	279
ヒヨドリ	5	0	0	7,969	316	1,994	0	240	0
カラス	13	13	324	174	186	42	145	219	90

表-6 捕獲器等購入実績

種類	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
シカ捕獲器	9	14	17	18	5	0	0	0
サル捕獲器	0	9	20	26	15	0	0	3
タヌキ捕獲器	6	5	3	5	20	0	0	0
カラス捕獲器	0	2	0	0	0	0	0	0
シカくくり罠	0	0	132	60	85	65	0	0

表-7 屋久島町猟友会員の年齢別構成

年代別	H23.03末	H24.03末	H25.03末	H26.03末	H27.03末
30歳未満	2	3	3	3	3
30~39	13	11	11	10	10
40~49	8	13	11	16	16
50~59	22	22	24	23	23
60~69	31	31	31	32	32
70歳以上	21	22	21	20	20
計	97	102	101	104	104

表-8-① 有害鳥獣捕獲対策事業(町単:100%)~捕獲補助金

鳥獣名	円/頭・羽	備考	年度	金額(千円)
サル	7,000	H22~2,000円増額	H21	5,574
シカ	5,000	H22~新設	H22	18,784
タヌキ	3,400		H23	17,970
ヒヨドリ	0	H25削除(巡視対応)	H24	31,413
カラス	400		H25	16,697
			H26	16,915
			H27	23,112

※平成28年1月捕獲分まで

表-8-② 鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業(基金造成事業)~平成25年度より3カ年間

鹿児島県の補助単価(通常捕獲への上乗せ補助)

鳥獣名	円/頭・羽	捕獲頭数(緊急捕獲該当数)	年度	金額(千円)
サル	8,000	1,123頭(1,099頭)	H25	31,784
シカ	8,000	5,176頭(4,964頭)	H26	48,821
タヌキ	1,000	375頭(317頭)	H27	26,538

※平成28年1月捕獲分まで

※口永良部島分含む

緊急捕獲に該当する場合、サル・シカ1頭につき、町補助金を3,000円減額して上乗せ。

(サル:7,000円→4,000円、シカ:5,000円→2,000円)

該当しない場合は町補助金分を満額支払い

表-8-③ 有害鳥獣捕獲計画頭数

鳥獣名	頭・羽
サル	1,500
シカ	5,500
タヌキ	300
ヒヨドリ	1,000
カラス	500

屋久島町鳥獣被害防止計画(H26~H28)参照

表-9 ヒヨドリ被害対策事業(町単:50%,千円)~防鳥網,サンテ購入に対する助成

年度	H22新設	H23	H24	H25	H26	H27
総事業費	7,570	1,807	8,890	3,106	3,473	485

【その他参考資料】

防止柵の設置状況及び計画

実施年度	実施場所・内容等
H21	電気柵~春牧1,394
H22	電気柵~尾之間1,125
H23	電気柵~平内1,125,シカ柵~永田9,100,口永良部2,000
H24	電気柵~吉田2,468,シカ柵~永田8,695m,町営牧場10,025
H25	電気柵~麦生3,493,シカ柵~永田8,362m
H26	電気柵~麦生3,758m整備
H27	シカ柵~宮之浦2,7550m整備予定